

# いちご栽培管理 (R1.9.)

(有) 丸 富

8月は猛暑でゲリラ豪雨や台風が多く、天候激変だったが、後半は雨が多く、秋の気配を感じる天気になった。害虫はスリップス、ネアブラムシが発生し、病害は斑点病が発生した。引き続き、徒長とランナーの発生が多かった。

## 芽なし株、そうしん株対策

育苗期に窒素が切れ過ぎると、芽なし株やそうしん株が多く発生する。近日点では切れ過ぎに注意。定植前20日～定植まで**天地の恵み 500倍(又はバイオシャインフルーツ 500倍)**と**シリカアップ 10,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を5日毎に灌注(又は散水)する。

## 茎葉の充実

株の育成は微量元素やSi、Ca、Mgを適度に施用し、茎葉の充実を図る。  
茎葉の充実に**シリカアップ 5,000倍**と**サンミネーラ 5,000倍**と**ウルカル 1,000倍**を葉面散布(又は散水)する。

## 花芽分化促進

今期は近日点で満月頃の定植だから、生殖生長傾向になるので、比較的花芽分化しやすい。苗のC/N率を上げると、花芽分化が進む。光合成によって、C(炭水化物)が上がる。  
花芽分化促進に**ソフトダウン 500倍**と**シリカアップ 10,000倍**を2～3日毎に3回、葉面散布する。

## 病害虫対策

新月頃に低気圧が通過すると、病害が拡がりやすい。また、近日点では害虫の発生が盛んになるので、それぞれ事前対策で予防する。  
雨前に**サンミネーラ 2,000倍**と**時を越えた贈り物 1,000倍**と**K-40 2,000倍**を葉面散布する。  
害虫対策に**バイオアウトTS 2,000～3,000倍(又はスツパー雅 1,000倍)**を5～7日毎に灌注する。

## 発根促進

苗半作! 良い苗を育成することが大切。また、定植後の活着で一年が決まると言うぐらい、発根が大事。健全な株の育成に**天地の恵み 1,000倍(又は発根力 1,000倍)**と**Gバランス 5,000倍**を1ヶ月に1回、灌注する。※天地の恵みは花芽分化前でも使用できるが、発根力は花芽分化後に使用する。

## 追肥(液肥)

少量多回数で灌水、散水する。施用量は土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	1,000～2,000倍	} 5～7日毎に灌水する場合 ※状況に応じて加減する
時を越えた贈り物(又は天地の恵み)	2,000～3,000倍	
サンミネーラ	5,000～10,000倍	
バイオアウトTS	3,000～5,000倍	

※サンミネーラの代わりに、シリカアップ 5,000～10,000倍、海藻のエキス 5,000～10,000倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)